JARI シンポジウム 2026

オールジャパンで取り組むマルチパスウェイ

ーカーボンニュートラルに向けたモビリティ技術の将来ー

カーボンニュートラルの実現には、EV、内燃機関、水素、e-fuel などの多様な技術と、エネルギーシステムとの連携が不可欠です。本シンポジウムでは、自動車・エネルギー分野、行政、大学・研究機関の有識者とジャーナリストが、持続可能なモビリティ社会の実現に向け、日本が取り組むべき将来像を議論します。

11月30日［月］

10：00～16：00

大手町三井ホール

参加費 **無料**　　定員 **400名**

特別講演

【 道路交通部門のエネルギートランジション展望 】



公益財団法人
地球環境産業技術研究機構
システム研究グループリーダー・主席研究員
秋元　圭吾氏

基調講演

【 CN に向けた自動車の燃料・エネルギーの選択肢に関する展望 】



早稲田大学
名誉教授（次世代自動車研究機構）
大聖　泰弘氏

【 自動車産業の現状と政策対応の方向性 】



経済産業省
製造産業局 自動車課 自動車戦略企画室長
羽原　健雄氏

パネルディスカッション

モデレータ：味村　寛（JARI）

【 ジャパンモビリティ産業がマルチパスウェイで世界に貢献する為に 】



トヨタ自動車
株式会社
牟田 浩一郎氏



日産自動車
株式会社
池原 賢亮氏



株式会社
本田技術研究所
山田 卓也氏



ENEOS
株式会社
菅野 秀昭氏



日本自動車
ジャーナリスト協会
岡崎 五朗氏

お申込みはこちら▼

主催：一般財団法人日本自動車研究所
後援：公益社団法人自動車技術会
　　一般社団法人日本自動車工業会

お問い合わせ先
JARI シンポジウム事務局
TEL：029-856-1128　e-mail：sogomado@jari.or.jp